

# マイボイス 録音の概略

## 基本 マイボイスとは

- 自分の声を録音して、新しく作った文を自分の声で読み上げるものです。
- 50音を中心に「が」「ぎゃ」など117音を録音し、自由文をふりがな順で読み上げます。
- 予め単語や文を録音しておくとなかの単語や文の部分は、そのまま読み上げます。
- ソフトはハーティーラダーホームページより無料で入手できます。
- Windowsパソコン（Windowsタブレット）で使います。Macやスマホでは使えません。
- 一度作ったマイボイスの音声データをコピーすることで何台でも使えます。
- マイボイスで読み上げるには文字入力が必要になります。手の不自由さなどでキーボードやマウスが使えなくても文字入力できる意思伝達ソフトウエアが便利ですが、無料の意思伝達ソフトハーティーラダーはご本人に合わせたきめ細かい設定が可能です。



## マイボイスは誰がどうやって作るか

- ① 自分で録音して自分で編集して使えるようにする。
- ② 家族や支援者さんが録音を補助したり編集して使えるようにする。
- ③ マイボイス外来などを利用して録音し編集し終わったものを受け取って使う。  
※基本はこの3通りです③は限られますので①と②が原則となります。



## 自分の声の読み上げはマイボイスでなくてもできます。

- ① 合成音声を手軽に楽しめるスマホアプリ「コエステーション」を利用する  
指定の文章をいくつか読み上げると自分の声の分身「コエ」ができ自由文をそのコエで読み上げることができます。ネットにつながったiPhoneやiPadで使えます。App Storeで「コエステーション」で検索して入手できます。無料で使えます。
- ② 自分の声ソフトウエア「ボイスター」を購入する。  
ネットで「ボイスター 声」で検索するとヒューマンテクノシステムのボイスターのホームページを見つけることができます。ここでボイスターの声と実際の声の比較試聴ができます。  
声の録音から編集まですべて対応してくれます。自宅での録音、急な録音にも応じてくれます。
- ③ その他  
他にも「エーアイ AI Talk あなたの声」などネットで検索すると②と同様の製品が紹介されています。それぞれに声の特徴、価格、収録場所、スマホで使えるかどうかなど違いがあります。



## マイボイスを自分で自分のパソコンだけで作るには

- ① マイボイスのガイド録音を利用します。ハーティーラダーホームページから「マイボイスガイド録音の方法（北村佳子氏作）」を入手して手順通りに録音と編集を進めてください。自由文のふりがな読みが可能になります。
- ② 単語や単文についてはマイボイスガイド録音と似た手順で録音し編集します。  
「パソコンを使って」「ICレコーダーを使って」単語単文を追加する方法をご参照ください。



## マイボイスを支援者が患者さんの声を録音して作るには

- ① ハーティーラダーホームページ「MyVoice」の下にある「マイボイスのデータの作り方」(HowToMyvoice)をダウンロードしてください。
- ② 「自分でCDを聞きながら録音するために」という名のフォルダにCDの解説や読み上げ原稿があります。それを参考にICレコーダーで患者さんの声を録音してください。